





複数で崩落



路肩が崩落

土砂約1万 $\text{m}^3$   
との証言あり



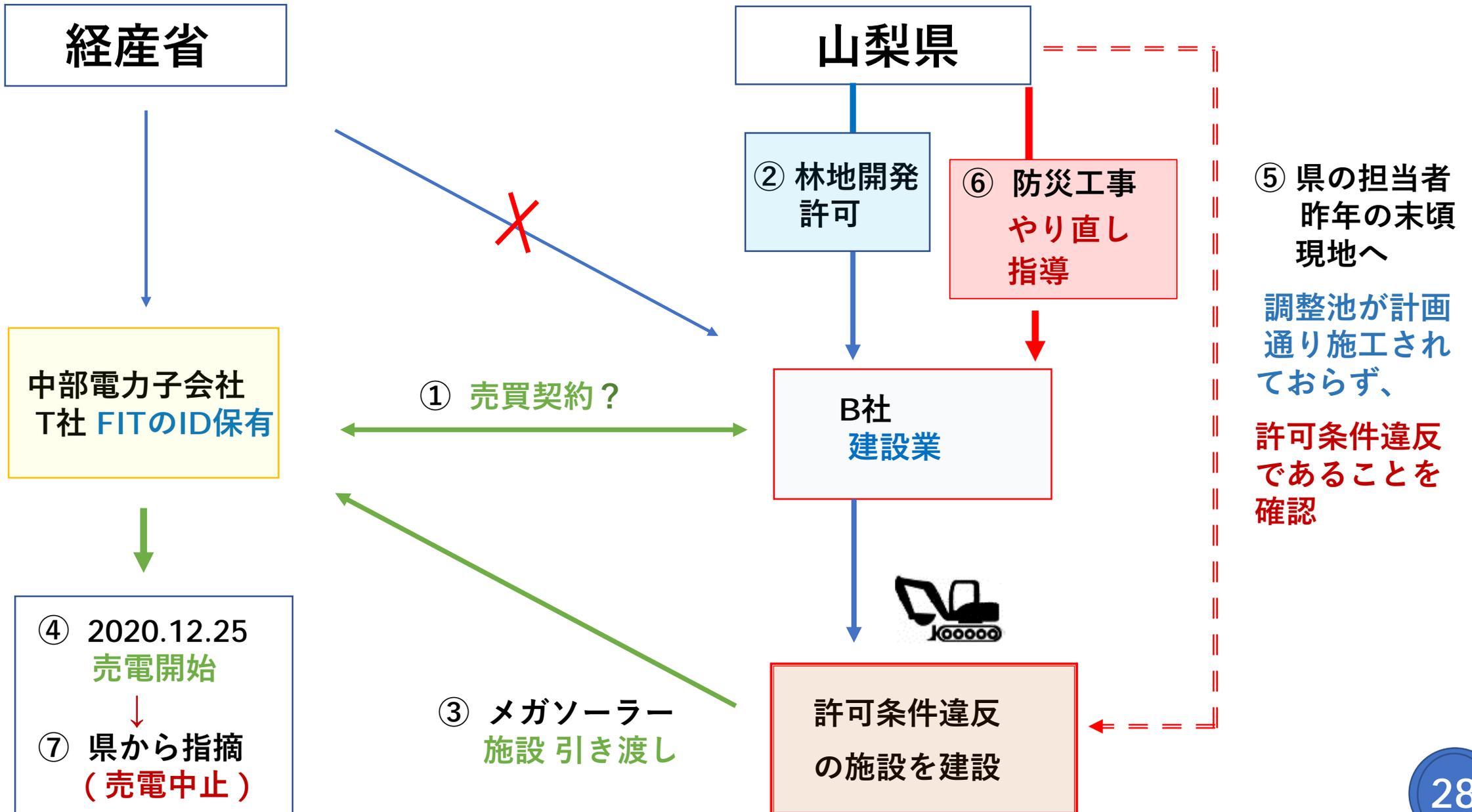
土砂 約1万m<sup>3</sup>

河川

# 全く機能しない調整池の状況







## 通常（法的手順）

- ① 防災工事を先行し、県の確認を受けなければならない。
- ② 県の確認を受けた後  
森林伐採 → 造成工事 → 太陽光パネルの設置など
- ③ 工事完了後、県の最終確認

## 今回

- ① 県による防災工事の確認を受けずに、  
森林伐採 → 造成工事 → 太陽光パネル等の設置（完工）
- ② 県の現地確認 → 防災工事が未了（違反行為）を確認



2021.8.31

県庁

長崎知事

ト一エネットに対し防災対策を含めて  
速やかに工事を完了させるよう指導

2021.8.31

山梨県知事は、甲斐市に建設中の太陽光発電施設の事業者に、十分な防災対策がとられていないとして指導しました。

事業者側から**県に提出した排水設備の施工方法が、申請と異なっている**ことがわかり、県は去年の秋、整備計画の修正を求めています。

現在、十分な防災対策がとられずに工事が止まってままで、県には地域住民から災害時の影響を不安視する意見が寄せられています。

このため長崎知事は、8月31日、トーエネックに対し防災対策を含めて、速やかに工事を完了させるよう指導を行いました。

トーエネックの担当者は、**地盤の状況などから当初の設計通り進めることが出来なくなり**工事が停滞していた。県の指導を受けながら法令に則って整備を進めていきたい。

# 除草剤使用の疑い

山梨県甲斐市菖蒲沢

メガソーラー施設内







令和3年5月頃、除草剤使用の疑い（目撃証言より）

令和3年8月24日、山梨県大気水質保全課、森林整備課に通報済み。



除草剤を使用していない  
場所では雑草あり

# 世界中が禁止するラウンドアップ 余剰分が 日本市場で溢れかえる

インターネット ニュースより

スウェーデン、ノルウェー、フランス、カナダ、ロシア、アラブ6カ国、ベトナムなど世界では、グリホサート系除草剤が、輸入や使用が禁止される国が増加しています。

”動物実験では3, 4世代に健康障害を起こすことが明らかなので、グリホサートの多量使用は危険があると思われます。

世界保健機関の一機関であるIARC国際がん研究機関が、2015年、グリホサートにランク2A “ヒトに対しておそらく発がん性がある” と発表しています。



# 全国のメガソーラー施設

## 除草剤使用の実態



残留農薬  
健康被害

丹那牛乳  
の危機!?



# 【除草対策】

	効果	メンテナンス	10年間にかかるコスト	
			1㎡あたり	内訳
 <u>草刈り</u>	短期	毎年	9,000円 ～15,000円	<u>300円～500円×年3回×10年</u>
 防草シート	中期	2～3年毎	500円 ～2,000円	(メンテナンスなしの場合)
 砂利	中期	2～3年毎	1,500円 ～6,000円	(メンテナンスなしの場合)
 <u>除草剤散布</u>	短期	毎年	2,000円 ～4,000円	<u>100円～200円×年2回×10年</u>
 コンクリート舗装	長期	不要	5,000円 ～10,000円	(メンテナンスなしの場合)

## 40メガの太陽光施設

(概算)

想定年間発電量

52,229,923.20kwh

1kw/h=36円の認定ID

- ・年間の売電収入  
約18億8千万円

**概算**

- ・20年間の売電収入  
約376億円

### 草刈りの費用 (最安値で概算)

65ヘクタール = 650,000㎡

650,000㎡ × 300円 = 1億9,500万円

1億9,500万円 × 年(3回) = 5億8,500万円

5億8,500万円 × 20年 = 約120億円

### 除草剤散布の費用 (最安値で概算)

65ヘクタール = 650,000㎡

650,000㎡ × 100円 = 6,500万円

6,500万円 × 年(3回) = 1億9,500万円

1億9,500万円 × 20年 = 約40億円



## ② 大分県杵築市の事例

- (1) B社が2ヶ所で違反行為
- (2) B社 → 林地開発許可を取得 (FITのIDを保有)
- (3) B社 → 林地開発許可の条件違反 → 産廃廃棄、違法な森林伐採、
- (4) 住民からの通報で県が確認 → B社に林地開発違反行為  
(中止指示)

